

小倉南特別支援高等学校 園芸福祉体験講座報告

沖本 円

2022 年 12 月 9 日(金)福岡から北九州まで園芸福祉体験講座に伺いました。そこまでの距離や初めての場所ということもあり、早めに博多を出たつもりでしたが、不案内のため到着がぎりぎりになってしまいました。それでも生徒の皆さんが入室される時までには皆で準備を整えて無事に講座が始まりました。生徒さんたちは各自決められたテーブルにスタンバイして配られた花苗や土が半分入ったプランターボックスに興味津々の様子でしたが、講師の挨拶や説明が始まると熱心に聞いておられました。



いよいよ植え付けが始まると、皆さん嬉々として苗をポットから出そうとビニールポットの底の部分をもみもみして楽しく作業が始まりました。花苗を一つ植え終わると講師の次の言葉を待って、熱心に見つめて集中されていたのが印象的でした。用意された 10 個の花苗をすべてプランターボックスにセットし終わるころには慣れてきて手際よく作業できていました。私たちはそばで見守りながら、時々花苗を支えて土の足りないところを示すと土を何度も補充してしっかりと植え付けが出来ました。ほとんどの生徒さん(2 名ほど、体調不良で退室)が時間内にきれいに植え終わり、最後に植え付けたプランターを一つ屋外に持って出て水やりの仕方を教わるときにもプランターを囲んで熱心に説明を聞いておられ、自分達でお世話をする気持ちが伝わってきました。園芸福祉体験講座が喜んでもらえたことが何より良かったと思いました。

園芸福祉体験講座を終えて

吉松 里美

12 月 1 日(木)「福岡市立東福岡特別支援学校高等部」(福岡市東区)で、プランター寄せ植え作りの講師をさせて頂きました。同校は園芸や野菜作り等を授業に取り入れている事も関係しているのか、生徒さんたちが土や花苗の扱いに慣れていて、スムーズに作業できた感じがしました。

「家でも作りたい」という生徒さんや、園芸福祉ふくおかネット黒瀬 恵子代表に水やりの仕方について詳しく質問する生徒さんもありました。担当の先生も大変明るくて元気ハツラツで、体験講座にとっても協力的でした。私自身、今年で 2 回目の体験講座でしたが、生徒さんが一生懸命に取り組んでいる姿に、また来年も参加したいと思える一日になりました。



古賀特別支援学校での園芸福祉体験

井上 妙子

古賀特別支援学校での園芸福祉体験講座は、私は今回 3 回目になります。8 時 30 分学校に集合。講師は生産者を含めて 7 名でハンギングバスケット作りです。講座が始まる前に講師が事前に容器の側面に 8 ポット花苗を入れて作り込み、最後の 4 ポットを生徒さんに植えてもらいます。生徒さ



んの個性に合わせて説明をしながら完成させるのですが、なかなか思うように進まなくて・・・、担任の先生に手を添えてもいいですか？（触られるのが苦手な生徒さんも居られます）と先生の下承を得て完成することが出来ました。

毎回体験する度にこちらが勉強させられます。特に今回は生徒さんに対して可愛らしいと言う今までにない不思議な感情が湧いて来ました。次回も是非体験したいと思います。

園芸福祉体験事業に初参加させていただきました

吉武 多恵子

福岡市立特別支援学校「博多高等学園」（博多区下呉服町）の校内に入ると、すれ違う先生方や生徒さん達の気持ちの良い挨拶に元気をもらいました。ハンギングバスケットの制作実習が始まると、生徒たちの一生懸命に話を聞きつつ真摯に作業に取り組む姿勢、先生方も一緒になって丁寧にお花



に関わって楽しむ姿に、とても感動しました。黒瀬 恵子代表の事前の準備があつての体験事業だったと思いますが、その的確さや手際の良さが素晴らしく講座の進め方など学ぶ事ばかりで大変貴重な経験になりました。「生徒さんとうちが関わっていいかな」「どうやって伝えようか」と私なりに考えていましたが、机の上にお花や材料を並べた時点で既に私の方も楽しくなっていました。手順や正確さは大切なのですが土を触ってお花を触って、何だか楽しいな！と感じてもらえたらと思い、出来るだけ見守っておりました。

生徒さん達は隙間がないようにと培養土を花苗の根鉢の下や根鉢と根鉢の間に入れながら、正面から見たお花の向きやミズゴケの敷き詰めも本当に上手で素晴らしいハンギングバスケットが次々に出来上がっていききました。自分で作ったという達成感でお手入れが喜びになって、お花達も色鮮やかに元気に成長してくれていると嬉しいです。



小倉総合特別支援学校 病弱高等部園芸体験実施

溝口 孝夫

令和4年12月14日(水)に非常勤で勤務している北九州市立小倉総合特別支援学校の病弱高等部で、園芸福祉体験を実施させていただきました。先生方は前日に車椅子の生徒の活動に配慮した教室準備をされていました。当日は、感染症の影響で予定人数より参加者が少なくなりましたが、生徒のみなさんは初めての体験学習に興味をもって「プランターの寄せ植え」に取り組んでくれました。プランターに植え付ける花苗の数にびっくりしながらも苗の配置、植え付け等の説明を受けながら一つ一つの工程を担当の先生方や講師、生産者の方と作業され笑顔でプランターの寄せ植えを仕上げることができました。体験後の振り返りでは、寄せ植えに関心が持てたことを発表されました。

これからも生徒さんが笑顔で「できた」と達成感や成就感の気持ちを得られるように園芸福祉体験学習に望みたいです。

実施後のアンケートには、これからは家庭で花を育ててみたいや楽しかったなどの言葉が書かれていました。

♥ 病弱高等部 土屋 優子先生より生徒さんが描かれた絵が送られて来ましたのでご紹介します。



事務局からのお知らせ

▶ 園芸福祉ふくおかネット定例会議

現在、新型コロナ感染防止のため「あすみん」での定例会議は中止していますので、園芸福祉の庭の定例作業の後に打ち合わせなどを行っています。コロナが収束して会員の安心・安全が確保できるようになりましたら皆様にお知らせします。

▶ 「園芸福祉の庭」定例作業

- 定例作業/第2月曜日・最終日曜日
10時～12時（6月～10月は9時～11時）
- ところ/アイランドシティ中央公園
園芸福祉の庭（福岡市東区香椎照葉4丁目）
※雨天の時は中止、次週に変更です。

▶ 入会手続きのご案内

- 入会を希望される方は事務局（下記掲載）にご連絡下さい。その後下記の口座に年会費 2,000 円をお振り込み頂き、入金確認後に入会となります。
- 活動と一緒にされているお仲間やお友だちなどで、まだ園芸福祉ふくおかネットの会員でない方がいらっしゃいましたらお気軽にお誘いください。
- お振り込み先/ 西日本シティ銀行 小笹支店
店番 222 普通預金
口座番号 1025817
園芸福祉ふくおかネット 代表 黒瀬 恵子

『総会のご案内』

第 20 回通常総会を 5 月 14 日(日)10:30～ あすみんセミナールーム B に於いて開催いたします。会員の皆様ご多忙とは存じますが日程調整の上、是非ともご出席頂きますようよろしくお願いいたします。詳細につきましては、後日ご案内させていただきます。



● 園芸福祉ふくおかネット事務局 ●

〒811-1351 福岡市南区屋形原 2-40-6-1

TEL:090-5020-8758（北野）

FAX:092-553-8066

E-mail: engeifukushi.fukuoka@gmail.com

URL: <https://www.engeifukusi-fukuoka.net/>

花便り第57号 令和5年3月1日

編集・発行/園芸福祉ふくおかネット